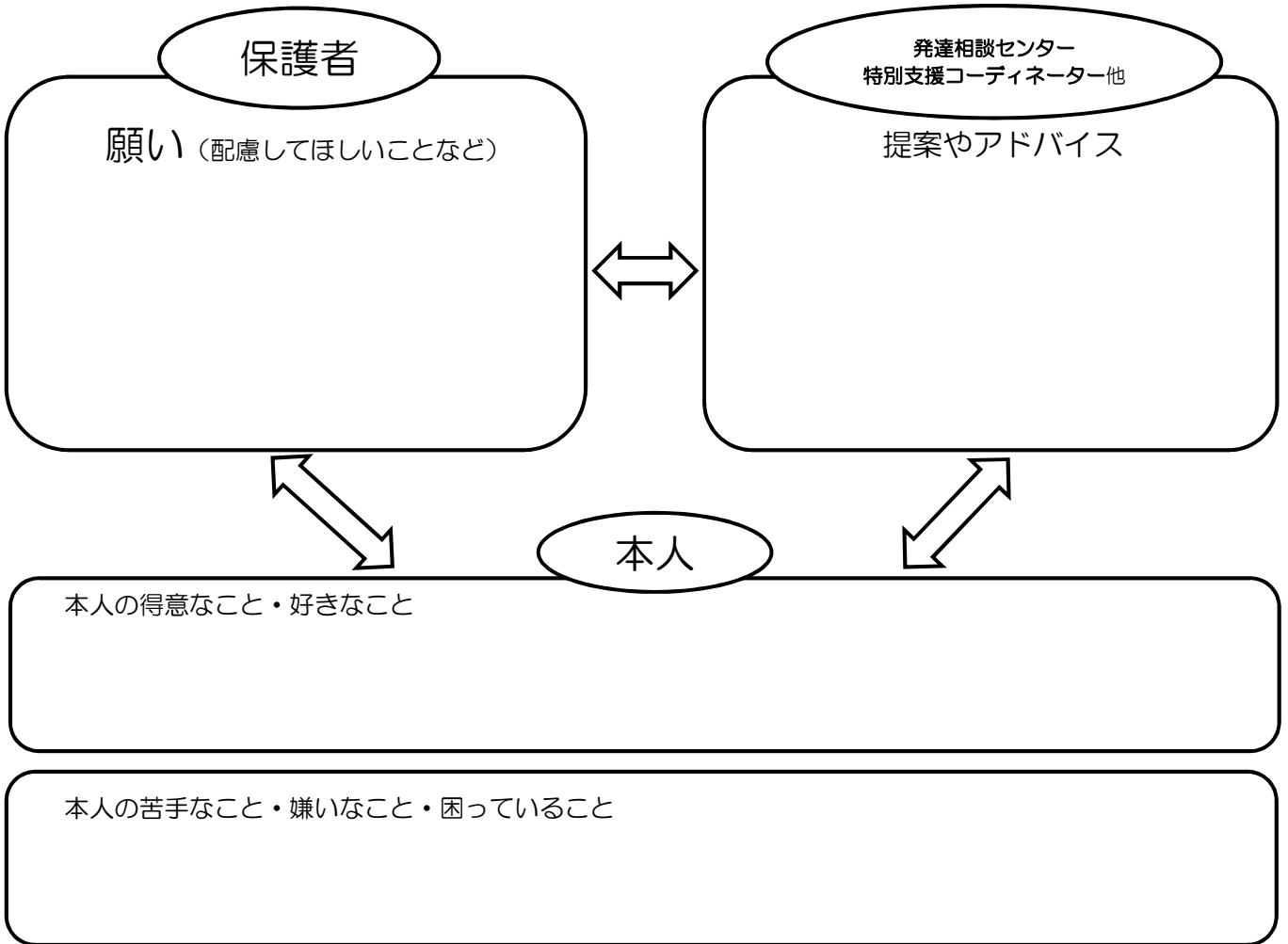


個別の支援計画シート

こども園
保育所(園)

記入日【 / / 】



個別の支援計画・経過

支援期間	目標	個への支援方法	環境への働きかけ	○変容 ◆課題

支援期間	目標	個への支援方法	環境への働きかけ	○変容 ◆課題
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				

個別の指導（支援）計画シート


小・中学校用

<プロフィール・シート>

学校 _____

在籍名	
-----	--

記入日 年 月 日

ふりがな 氏名		性別		学年		記入者	
生育歴・相談歴等	特記事項		診断名		手帳		アセスメント・発達検査等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 		年月日 Dr.		身体障害者手帳 [無]	検査名	
			服薬		年月日交付	() 年月日実施 検査者	
療育手帳 [無]		年月日交付		() 年月日実施 検査者			
に生活する 学習の 願いや 進路の 思い等	保護者		本人			さんの写真	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 		<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 				
現在の状況	概要	良いところ 好きなこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 				
		苦手なところ 支援が必要な ところ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 				
	コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 					
	学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 					
	運動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 					
他の行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 						

個別の指導（支援）計画シート 小学校用(1・2年生)

<指導・支援シート>

氏名	
----	--

将来の目標	◎ ◎	
1年間の長期目標		
指導・支援目標との具体的内容	指導・支援目標	指導・支援具体的内容
	自立活動	

※この「個別の指導（支援）計画に」記載されていることについて承認します。
また、このシートを支援関係者に開示することを同意します。

(保護者署名) 年 月 日
印

個別の指導（支援）計画シート

小学校(3～6年生)
中学校用

<指導・支援シート>

氏名	
----	--

将来の目標			
1年間の目標（必要に応じて短期目標）			
指導・支援の具体的内容	教科等	指導・支援目標	指導・支援の具体的内容
	合わせた指導 ・遊び ・日生 ・生単 ・作業		
	自立活動		
	国語		
	社会		
	算数 数学		
	理科		
	その他の教科 ・音楽 ・図工 ・技術 ・家庭 ・美術 ・体育		
	特別活動		
	その他		

※この「個別の指導(支援)計画」に記載されていることについて承認します。また、このシートを支援関係者に開示することを同意します。

(保護者署名)

年 月 日

印

引き継ぎのためのサマリーシート

記入日【 】 記入者【 】

これまでの成長・発達の様子や変化 (コミュニケーション)
(学習)
(運動)
(他の行動)
(身体について)

これまでの支援内容・方法、工夫や配慮したことなど(教材・環境設定・働きかけなどの工夫や対応など)

引き継ぎ後も配慮してほしいことなど(これまでの支援で伸びたことやこれからも伸ばしてほしいことなど)

保護者から引き継ぎ後の生活に関する希望や配慮してほしいことなど(これからの学校生活で心配なことなど)

※ この「引き継ぎのためのサマリーシート」 およびこれまでの支援に関する添付の資料に記載されていることについて承認します。また、このシートおよび添付資料を、今後の支援に活用する目的において、支援関係者に提供することに同意します。

年 月 日

(保護者署名)

印

〈プロフィールシート〉

学校

個別の指導（支援）計画

記入日 年 月 日 記入者（ ）

ふりがな 氏名		性別		学級	年 組	担任名	
生育歴・相談歴等	特記事項	診断名		手帳		アセスメント・発達検査等	
		診断機関	身体障害者手帳（無） 種 級 （障害名）		検査名 （ ） 実施日（ ）		検査名 （ ）
		年 月 日 Dr.	年 月 日交付 療育手帳（無）		検査者（ ）		
生活願 い・学 習に 対す	本人	保護者		担任		支援者（ ）	
つ進 い路 てに							
現在の状況	得意なこと						
	苦手なこと						
	学習面						
	行動面						
	人間関係						
	社会性						
その他							

〈指導・支援シート〉

氏名

将来〈卒業後〉の目標		
1年間の目標		
指導・支援目標と具体的内容	指導・支援目標	具体的内容

※この「個別の指導(支援)計画」に記載されていることについて承認します。また、このシートを支援関係者に開示することを同意します。

(保護者署名)平成 年 月 日

印

參考資料

プロフィール編 記入の手引き

本手引きは、保護者や支援者が、このファイルに記載する内容を共通理解するためのものです。ここに示された内容を参考に記入してください。また、必要がある場合は、一部付加、変更することも可能です。記入例を添付していますので参考にしてください。

★プロフィールシート

..... 【P1】

- ① 記入日・・・実際に記載する日を記入。
- ② 名前(フリガナ)・年齢・性別・生年月日・血液型
・・・対象の幼児、児童、生徒、学生など(以下「対象者」という)のものを記入。
- ③ 住所・電話・・・保護者の住所、連絡先電話番号。保護者と対象者の住所が異なる場合は、必要に応じて両方を記入。
- ④ 家族構成・・・対象者の家族構成
続柄・・・兄弟姉妹については、「兄」「弟」「姉」「妹」と記入。
氏名・・・性については、同一であれば省略してよい。

連絡先・・・携帯があれば携帯番号を記入。
その他、備え付け電話があれば併記してください。
- ⑤ 緊急連絡の優先順・・・緊急の場合に、電話をかける優先順位を記入。
- ⑥ かかりつけ医・・・記入日現在のかかりつけ医を記入。

..... 【P2】

★出生時の記録

- ① 妊娠されているときの母親の状態や胎児の状態で、該当する箇所に○印をつけてください。その他気がついたことがあれば、記入してください。
- ② 在胎週数、出産時の両親の年齢、出産した医療機関(主治医)、出産の様式、分娩時にあったこと、出産時の子どもの体重、身長、頭囲、アプガースコアがあればその数値、出産時の子どもの状態を記入してください。
- ③ 過去にかかった感染症・・・過去にかかった感染症の欄に、そのときの年齢を記入してください。

..... 【P3】

★ 診断の記録・・・医療機関を受診し、診断を受けた場合は、診断名、医療機関、診断年月日、その内容を同欄に記入。診断名がつかなくても、診断を受けたきっかけ、発達検査をしたならばその内容、医師の指導内容等があれば診断内容欄に記入してください。

★ 特に気がかりな病気や疾病の状況・・・過去にかかった感染症、その他特に気がかりな疾病、たとえばアトピーや発作等がある場合はその病名、通院した病院名、症状、治療方法や生活上の管理しなければならないことを同欄に記入してください。

★ 月経・・・初潮の時期を記入し、月経の周期と量を該当する欄に○印をつけてください。月経中のケアの方法やエピソードなども記入してください。

..... 【P4】

- ★保存しておく必要のある薬の記録・・・服薬がある場合に、特に保存しておいた方が良いと思われる服薬の記録についての薬の名前、処方された病院名、薬の量、効能・服用の仕方、服用時期を記入してください。
- ★病院からの処方箋(またはその添付)・・・病院から処方箋が出ますので、薬の内容や処方の仕方、効能などをそのまま貼付していただいてもよいです。

..... 【P5】

- ★福祉サービス利用の記録・・・介護給付費、訓練等給付費などの福祉サービスの種類、利用の期間、支給量・利用量、利用しているサービス事業所を同欄に記入してください。各市町独自に支給される福祉サービス等も記入してください。
- ★主な福祉サービスの種類・・・生活介護、就労移行支援、就労継続A型・B型、短期入所、児童発達支援、放課後等デイサービス、地域生活支援等。
- ★その他関係機関・・・対象者の関係する相談事業所や就労に関する関係機関とその期間との経過や対応内容も記入してください。

..... 【P6】

- ★諸手当、年金等・・・対象者が受給している諸手当や年金の名称、等級、支給額、その他必要な事項を同欄に記入してください。
主な手当・・・特別障害者手当、障害児福祉手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当等。
- ★資格、免許等・・・対象者が取得している資格、免許等に関する名称、等級、取得日、その他必要事項を同欄に記入してください。
- ★障害者手帳等・・・身体障害者手帳、療育手帳の所持しているものに○を記載し(精神障害者保健福祉手帳の場合「手帳の種類」欄に記載する)、手帳の等級、最初の交付日を同欄に記入してください。複数の手帳を有する場合はすべて記入してください。

..... 【P7～8】

- ★受診歴、相談歴・・・対象者の医療機関の受診、相談機関の相談・指導歴を記入してください。特に気がかりな受診、相談歴を記入してください。
- ★保育・教育歴・・・対象者の教育機関の在籍歴を記入してください。保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、専門学校等の在籍歴となります。転校歴等も記入してください。

プロフィールシート

記入日: 2019 年 4 月 1 日

(フリガナ) し ほろ はな こ	年齢 21 歳	性別 男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>
名前 士 幌 花 子	生年月日 1993 年 4 月 ● 日	血液型 A
住所 〒080 - 1200 駐在区 ○○ 士幌町字 士幌○○線○○○番地	電話 (090)○○○○ -○○○○ (01564) ○○ -○○○○ () -	

<家族構成>

	氏名	続柄	勤務先・学校名	連絡先	緊急連絡の優先順位
①	士幌一郎	父 <input checked="" type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居	○○中学校教員	携帯電話 090-1234-5678	1
②	士幌花江	母 <input checked="" type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居	パート(事務職)	携帯電話 090-2234-5678	2
③	士幌次郎	弟 <input checked="" type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居	○○高等学校		
④	士幌孫助	祖父 <input type="radio"/> 同居 <input checked="" type="radio"/> 別居	自営業(○○食堂)	○○食堂 01564-5-1111	3
⑤		<input type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居			
⑥		<input type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居			
⑦		<input type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居			
⑧		<input type="radio"/> 同居 <input type="radio"/> 別居			

<かかりつけ医>

しほろ○○ 病院	内 科 担当Dr. ○○○○
TEL (01564) 5 - ○○○○	
帯広○× 病院	内 科 担当Dr. △△△△
TEL (0155) 22 - ○××○	
病院	科 担当Dr.
TEL () -	

<出生時の記録>

◆妊娠中にあったこと

- ・妊娠中毒症 ・貧血 ・切迫流産 ・切迫早産 ・不正出血 ・感染症 ・薬物服用
- ・放射線検査 ・事故 ・病気 ・喫煙 ・アルコール常用 ・強度の身体的疲労
- ・強度の精神的疲労 ・胎児の心拍微弱 ・胎児の発育不良 ・羊水過多 ・特になし
- ・その他()

◆在胎週数 38 週 3 日

◆出産時の両親の年齢 父 30 歳 母 28 歳

◆出産した医療機関(主治医) ○○市立病院 病院 Dr. (○○○○)

◆出産の様式

- ・正常分娩 ・帝王切開 ・吸引分娩 ・鉗子分娩 ・誘発分娩
- ・その他()

◆分娩時にあったこと

- ・多児 ・逆子 ・首に臍帯が絡んでいた ・出血が多かった ・特になし
- ・その他()

◆出生時の体重など 体重 3150g
身長 50.2 cm
頭囲 32.8 cm

アプガースコアは既に50年以上使われている評価方法のひとつです。出生した赤ちゃんの状態を得点化し評価することで、その時の赤ちゃんの状態や今後の治療の必要性、予後などを予測することができます。

生まれたときの赤ちゃんの元気度を10点満点で評価しています。

母子手帳によっては出産の記録にアプガースコアを記載する欄があります。

◆アプガースコア 1分時 9 点
5分時 10 点

◆出生時の状態について

- ・仮死だった ・泣かなかった ・保育器に入った ・黄疸あり(光線療法:有・無)
- ・哺乳力が弱かった ・よくミルクを吐いた ・その他()

<診断の記録>

診断名	医療機関	診断年月日	診断内容
無	〇〇児童相談所	1995/2/10	言葉が遅いことを相談 うろろうすることが多く、迷子になることを相談 親の考えすぎとの意見
無	〇〇市立病院	1995/6/10 1995/10/6	言葉が遅いことを相談 うろろうすることが多く、迷子になることを相談 様子を見ていきましょうとのアドバイス
広汎性発達障害	〇〇こども発達クリニック	1996/10/1 1996/12/20	発達検査をする PDD+ADHD 通院と療育(月2回)

<特に気がかりな病気や疾病の状況> (過去にかかった感染症など)

<p>◆過去にかかった感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> 麻疹 歳ごろ 水痘 2 歳ごろ その他 () 歳ごろ 風疹 4 歳ごろ 百日咳 歳ごろ 流行性耳下腺炎 歳ごろ 溶連菌感染症 3 歳ごろ 			
診断名、診断時期	医療機関	症状	治療、生活管理
病名:アトピー性皮膚炎 1993年11月~年月	△△皮膚科	おなかの周り顔に 湿疹ができる	卵に反応 母乳なので母も卵を控えて対応 薬を塗り治まる 保育園で除去食を頼む
病名:熱性けいれん 1994年10月~1994年11月	〇〇市立病院	41度の熱で数秒けいれんを起こす 昼間ですぐに病院に行く	風邪の症状が治まれば 元気になり、けいれんも1度のことだった
病名: 年 月~ 年 月			
病名: 年 月~ 年 月			

<月経>

初潮	小・中・高 5年生	8月~	周期	順・不順	量	多・普通・少
<p>月経中のケア</p> <p>小学校3年生くらいから、保健の時間に視覚支援を用いてナプキンの交換方法を教えていただいた。汚れた程度により交換するのは難しいので、3時間おきに交換するとし、スケジュールに入れ、視覚支援を見ながら自分で処理することを繰り返し行った(人形でも練習した)。思ったより、最初から自分でうまく行えた。ナプキンにこだわり、ずっと夜用のナプキンを使用し、終わっても2、3日は使用することもあった。土日に家にいると、余暇で忘れて汚すこともあるため支援が必要。</p>						

<保存しておく必要のある薬の記録>

薬名	病院名	薬の量	効能、服用の仕方	服用開始時期など
セレネース アネキトン (混合)	帯広〇×病院	1.0mg 0.7mg	抗うつ剤 朝食後	H22年8月～

資料を添付して下さい(病院からの処方箋など)

薬品名/主な作用	使用上の注意
<p>薬剤名 : セレネース 処方期間: 2004年 8月～</p> <p>脳の神経に作用して、興奮、不安、緊張状態などを鎮め、精神状態を安定させる薬です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず医師の指示に従い、コップ1杯の水またはぬるま湯で飲んでください。 ・妊娠中、妊娠している可能性のある方、授乳中の方は、医師、薬剤師に申し出てください。
<p>薬剤名 : アネキトン 処方期間: 2004年 8月～</p> <p>手の震え、筋肉のこわばりや動作が遅くなったりするのを改善する薬です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・眠気、物が見えにくい、反射運動が鈍ったり、注意力が低下する事があるので、危険な作業や車の運転は避けてください。 ・眼科で緑内障を治療中の方は、医師、薬剤師に申し出てください。

<福祉サービス利用の記録>

サービスの種類	期間	支給量・利用量	サービス事業所
生活介護	2012/4/1~	当該月の日数-8日	〇〇の郷
短期入所	2012/4/1~	7日/月	〇△園
身体介護	2013/1/1~	60時間/月 (1回あたりの利用時間3時間) 特別地域加算	〇〇社会福祉協議会

<その他関係機関>

関係機関名	備考
士幌町保健福祉課	療育手帳に関すること
帯広障害者職業センター	職業スキルに関すること 就職に関すること

<諸手当、年金など>

手当名称	等級など	支給額など	備考
特別児童扶養手当	1級	〇〇〇円/月	〇〇年〇月で終了
障害児福祉手当		〇〇〇円/月	〇〇年〇月で終了
障害基礎年金	1級	〇〇〇円/月	年金証書の基礎年金番号 年金コード 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
特別障害者手当		〇〇〇円/月	2月、5月、8月、11月 に支給

<資格、免許など> (英検やタイピングなどの資格、その他免許等を記載)

資格等名称	等級など	取得日	備考
自動車運転免許	普通 (AT車限定)	〇〇年 〇 月 〇 日	平成〇年〇月更新

<障害者手帳など> (該当の場合は該当欄に○を、該当しない物は×を記載してください)

該当	手帳の種類	障害等級	交付日	備考 (Noや次回更新日など)
	身体障害者 手帳	___級 視覚・聴覚・肢体・内部 その他()	年 月 日	
○	療育手帳	B1	〇〇年 7月 10日	手帳NO. 北海道第〇号 次回更新は〇〇年6月
			年 月 日	

<受診歴、相談歴>

日時	医療機関、相談機関	受診・相談理由	経過・検査の結果・注意事項	担当者
1994年 3月	〇〇児童相談所	言葉のおくれ、多動	親の考えすぎ	△△
1995年 3月	〇〇市立病院	言葉のおくれ、多動	経過観察	△△
1995年 6月	市保健センター	1歳半健診		〇〇
1995年 9月	〇〇市立病院	言葉のおくれ、多動	経過観察	××
1996年 8月	〇〇子ども発達クリニック	発達検査		△△
1996年 10月	〇〇子ども発達クリニック	診断	広汎性発達障害(診断名)	△△
1996年 11月	〇〇教室	療育	自立訓練	〇〇
1997年 2月	市保健センター	3歳健診		××
1997年 4月	△△保育園	保育		△△
1997年 5月	福祉総合相談所	療育手帳の判定	療育手帳取得のため	〇〇
2007年 2月	福祉総合相談所	療育手帳の判定	療育手帳の更新	〇〇
2008年 7月	福祉総合相談所	療育手帳の判定	療育手帳の更新	△△
2010年 8月	市立〇〇病院	パニック時の対応	薬の処方	△△
2011年 6月	福祉総合相談所	療育手帳の判定	療育手帳の更新	〇〇
2012年 2月	市立〇〇病院	福祉サービス事業所利用のため	受給者証の取得のため	××
年月				
年月				
年月				
年月				
年月				

< 保育、教育歴 >

学年	園・学校名	担任名	学び方 (通級指導等、特別支援学級他、個別的な配慮点を記入)
1997.4	××保育所	○○○○	担任支援付き
3年 (2007.4) 5年 (2009.4)	市立○○小学校	○○○○ ○○○○ ○○○○	特別支援学級に在籍 夏休み後から登校拒否
6年(2010.4) 中等部 高等部	○○特別支援学校	○○○○ ○○○○ ○○○○	特別支援学校に転校 高等部3年秋から登校拒否
2016.4	福祉サービス事業所		生活介護に在籍

○発達状況シート

○支援・引継編 記入方法

発達状況シート

○基礎調査票と評価シートに基づいて記入します。必要に応じて、他の職員の方とその支援方法を検討し、配慮や工夫されている支援方法なども記入してください。

- ①記入日、記入機関、記入者を記入してください。
- ②園や学校で子どもが困っていることや必要とする配慮を、基礎調査票の(Ⅰ-1)人とかかわり・社会性、(Ⅰ-2)コミュニケーション能力、(Ⅰ-3)興味とこだわりに対応する項目から、気になる部分をシートに転記してください。
- ③基礎調査票の(Ⅱ-1)不注意、(Ⅱ-2)多動性、(Ⅱ-3)衝動性に対応する項目から、気になる部分をシートに転記してください。
- ⑤基礎調査票の(Ⅳ-1, 2)行動・情緒、(Ⅳ-3)生活習慣・その他など、それぞれ対応する項目から、気になる部分をシートに転記してください。
- ④基礎調査票の(Ⅲ-1)考える力、(Ⅲ-2)聞く、(Ⅲ-3)話す、(Ⅲ-4)絵、(Ⅲ-5)運動など学習や運動に対応する項目から、気になる部分をシートに転記してください。
- ⑥問題行動が起きる時の対象者の様態や特徴、得意、好きなこと、苦手・嫌いなこと、問題行動が起きない時の対象者への環境設定や支援の方法を記載して下さい。
- ⑦知的障害の有無や身体などに支援の必要があれば記入してください。
- ⑧対象者のエピソードや特に記載すべき支援の方法、その他必要な事項を記入してください。

個別の支援計画シート

○個別支援計画を記載するシートです。

- ①記入日を記入してください。
- ②保護者の願い―園が保護者より聞き取りをして、園や対象者に対し配慮してほしいことや保護者の願いなどを記入してください。
- ③発達相談センターや、特別支援コーディネーターの提案やアドバイスなどを記入してください。
- ④本人の得意なこと・好きなこと、本人の苦手なこと・嫌いなこと・困っていることについて、発達状況シートの項目を参考にしながら、支援計画に記載することが必要なものや特に注意する点などを記入してください。
- ⑤個別支援の経過については、個別支援計画の優先順位の高い順から記入してください。支援期間、目標、支援の方法を記入してください。支援期間経過後のモニタリングに基づいて、支援の経過k、結果欄にその内容を記入し、その目標を継続するか終了するかを、その欄に○印をつけてください。同じ目標で支援内容を変更する場合は、継続になります。支援方法については、基礎調査票から発達状況シートに記載された事項、他の職員とその支援方法を検討した事項、保護者の願い、発達支援センター、特別支援コーディネーターの提案やアドバイスを総合的に判断して、支援期間、目標支援方法を記入してください。

引継シート

○新しい生活にできるだけ円滑に移行するために、これまでの生活の成長や発達の様子をまとめ、要約するシートです。新しい生活場面を想定して記入してください。

- ①これまでの成長・発達の様子については、基礎調査票、発達状況シート、個別支援計画から見えてきた対象児の成長や特性、発達の様子エピソードなどを項目にわけて記入してください。
- ②これまでの支援内容や方法、工夫や配慮したことなど対象者の気がかりな部分に対して、配慮した支援内容や工夫などを記入してください。
- ③引継後も配慮してほしいことについては、対象者の今後の生活を想定して配慮すべきことや、これまでの支援で伸びたこと、伸ばしてほしいことも記入してください。
- ④保護者から引継後の生活に関する希望や配慮してほしいことなど、先生が聞き取った内容で、今後の生活に関する希望や配慮してほしいこと、必要なことを記入してください。

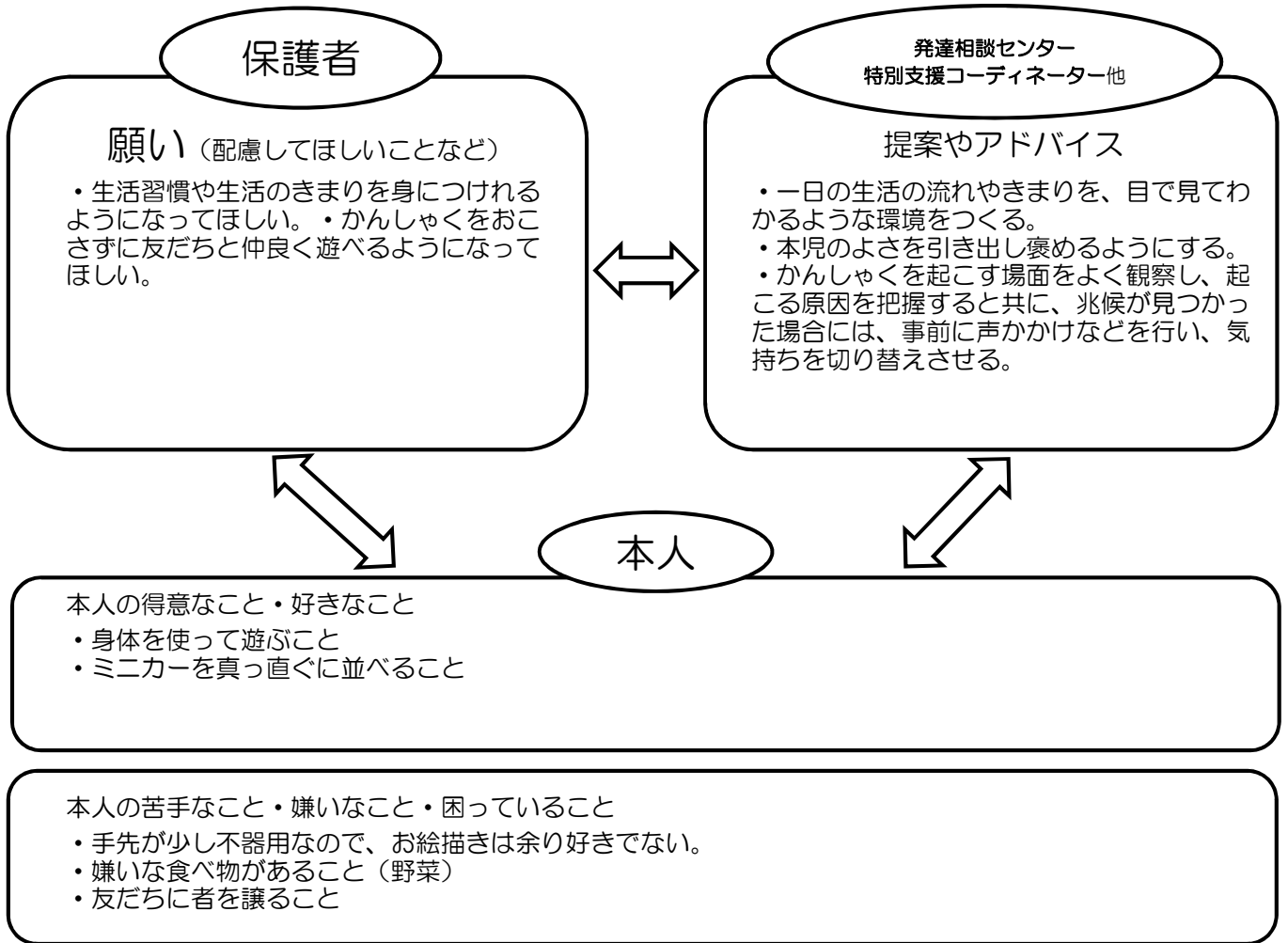
発 達 状 況 シ ー ト

発 達 状 況	記入日 【 2019 年 ○ 月 ○ 日 】 記入機関・記入者 【 こども園 】		
	I-1	人とのかかわり・ 社会性	相手に何かしてあげたいという気持ちが強く、しつこくなってしまい、トラブルになることもあります。自分のことをやってお友達のことを考えるようにと教えています。
	I-2	コミュニケーション 能力	自分の言いたいことをしっかりと見え、聞き直すことが度々あります。聞き直しが過度にならず、ゆっくり話すように促したり、一緒に言いたいことをくみ取り言葉に出したりしています。
	I-3	興味とこだわり	音に敏感で、大きな音が出ると耳を塞いだり、気持ちが不安定になったりすることがあります。そのため、苦手な音を避け静かな環境を保つよう心がけています。
	II-1	不注意 (注意欠如)	保育者の指示や説明を聞き漏らしてしまい、次に何をしたらよいかかわからなくなり、活動が止まってしまうことがあります。丁寧に教えると次に進むことができます。
	II-2 II-3	多動性 衝動性	本児なりによく頑張っていますが、じっとしていられず身体が動いたり、他の対象物に目がいき、触ろうとすることがあります。身体をなでてあげるなどすると気持ちが落ち着きます。
	III	考える力・聞く・ 話す・絵・運動	手先が不器用なためか、お絵描きなどで線を引くときすぐに曲がったり形を描くときにいびつになったりすることがあり、作業中には、本児の意欲を大切にしながら指導しています。
	IV	行動・情動・ 生活習慣・その他	次の行動に意識がいきすぎているか、お片付けが上手にできないことがあります。上手にできたときは、褒めるとニコニコしています。
	問題行動が起きないとき 得意・好きなこと		ミニカーに興味をもって、一台一台丁寧に並べています。時々声を出して、数えています。3まで数えることができます。友だちにも一緒に並べようと促したり、話しかけています。
	問題行動が起きるとき 苦手・嫌いなこと		落ち着きがなくなり、作業も雑になることがあります。また、ちょっとしたことでかんしゃくを起こし、友だちに譲ることができなくなります。
	知的障害の有無 身体(発育、健康)		体幹が弱く、同じ姿勢を保つことが苦手です。
	【エピソード・支援方法等】 1学期では、人に話しかけるときに、小さな声しか出せませんでした。2学期になり、大きな声で話しかけることができるようになりました。少し聞き取りづらい時がありますが、大きな声を出せたときは、褒めるなど必ず声かけをしています。		

個別の支援計画シート

こども園
保育所(園)

記入日【 / / 】



個別の支援計画・経過 (記入例)

支援期間	目標	個への支援方法	環境への働きかけ	○変容 ◆課題
2018年4月1日 ～ 4月30日	・食事の習慣を身につける。	・一定の時間に食事を始められるようにする。 ・事前に食事までの時間を表示し本人に伝える。 ・自分のものと、他者のものを区別できるように取り組む。(皿の色によって区別するなど) ・嫌いなものは、本人と話をし、事前に量を減らす。	・食事に集中できるような環境作りに配慮する。 ・楽しい雰囲気の中で食事ができるよう、会話を大切にする。	○食事をする時間や自分が食べるものなどの認識は十分にできるようになってきた。 ○偏食は少しずつ改善傾向にあるので、時間をかけて色々なものが食べられるように進めていきたい。
2018年4月1日 ～ 6月30日	園生活での友達とのかかわりを通して、自分の気持ちや行動を調整しようとする。	・本児との愛着形成に努め、気持ちを受け止める。 ・生活の中での約束事やルールをわかりやすい言葉で丁寧に伝える。 ・過ちがあった場合にはその行動の善悪について、よく気付くようにする。	・失敗の経験を生かし、成功体験に繋がれるようにする。	○◆トラブルがあると謝罪の言葉が出るようになっているが、十分でない場合がある。 ◆その都度、相手の気持ちや本児の内面的な思いを配慮しながら代弁していく。

引き継ぎシート

こども園
保育所(園)

これまでの成長・発達の様子や変化		記入日【2019/3/〇】 記入者【〇〇 〇〇】
(人とのかかわり・社会性)	こども園の入園(年少)当初は、落ち着きがなく友だちとのトラブルが多く、その都度社会的ルールを身に付けさせるよう支援してきました。	
(コミュニケーション能力)	自分の言いたいことが伝わらなく癇癪を起こしてしまうことがありました。また、相手の気持ちを考えて話す事が苦手で、一方的に厳しい言葉を投げかけることがありましたので、その都度、ゆっくり話すよう促したり、一度深呼吸をして(一呼吸おく)から話すよう支援してきました。	
(興味とこだわり)	こだわりは強くはありませんが、視覚的に行動の見通しをもたせるようにしています。	
(不注意)	保育教諭の指示や説明を聞き漏らし、困ることがあったので、一つ一つ確認しながら作業などを進めるように支援しました。	
(多動性・衝動性)	混乱すると自暴自棄になり、泣き出したり、衝動的に行動したりすることがあったので、本児がイライラした様子が見られたときに、声をかけて落ち着かせるように配慮しました。	
(学習面・運動面、その他感覚等)	聴覚に弱さがあり、一度に沢山のことを覚えることが苦手なので、スモールステップでの指示や説明に配慮しました。	
(知的障害の有無) (身体について)	知的な遅れに配慮することはありません。	

これまでの支援内容・方法、工夫や配慮したことなど(教材・環境設定・働きかけなどの工夫や対応など)		記入日【2019/3/〇】 記入者【〇〇 〇〇】
<ul style="list-style-type: none"> 視覚的に提示することにより行動の見通しをもたせるようにしました。 一度にたくさんの事を指示したり、説明したりしてもできないことが多いため、スモールステップで行うようにしています。最近では、2つぐらいはできるようになっています。 社会性がうまくいかないことやコミュニケーションがうまくとれず、トラブルになることがありました。 		

引き継ぎ後も配慮してほしいことなど(これまでの支援で伸びたことやこれからも伸ばしてほしいことなど)		記入日【2019/3/〇】 記入者【〇〇 〇〇】
<ul style="list-style-type: none"> 抽象的な言い回しが理解できないことがあるため、できるだけ具体的に伝えてあげてほしいと思います。 友だちの気持ちを把握することが苦手なので、自分の良さをしっかり理解させると共に、友だちの立場に立って行動することや、適切な伝え方ができるように引き続き指導してほしいと思います。 不注意面から話を聞き漏らすことが多いので、学習において注意を向かせる工夫を引き続き支援して下さい。 		

保護者から引き継ぎ後の生活に関する希望や配慮してほしいことなど(これからの学校生活での心配なことなど)		記入日【2019/3/〇】 記入者【〇〇 〇〇】
<ul style="list-style-type: none"> 家にいる時は、落ち着いてゲームをしたり、好きな本を見ていることが多いです。 友だちとのトラブルが心配です。その都度見本となるような声かけをしていただければ幸いです。 人と仲良く関われるようになってほしいと思います。 		

※ この「引き継ぎシート」およびこれまでの支援に関する添付の資料に記載されていることについて承認します。また、このシートおよび添付資料を、今後の支援に活用する目的において、支援関係者に提供することに同意します。

2019年 3月 〇日

署名 ○ ○ ○ ○ (印)

個別の指導（支援）計画シート

小・中学校用

<プロフィール・シート>

士幌町立〇〇〇小学校

在籍名

通級による指導

記入日 2018年 12月 7日

ふりがな 氏名	しほろ たろう 士幌 太郎	性別	男	学年	1	記入者	十勝 花子	
生育歴・相談歴等	特記事項	診断名		手帳		アセスメント・発達検査等		
	<ul style="list-style-type: none"> 在胎40週 正常分娩 出生時体重 3560g ・頸定3か月 初歩11か月 初語2歳頃 ・H22.8 帯広北斗病院小児科受診（山田Dr.） 高機能自閉症の診断 ・H24.4 士幌町立〇〇〇小学校入学 ・H24.8 士幌町こども発達支援センターへ相談 通級による指導判断 	高機能自閉症 H22.8 北斗HP山田Dr.		身体障害者手帳 [無] 平成 年 月 日交付		検査名 田中ビネー知能検査V (CA6.9 MA6.9 IQ100) 平成24年6月20日実施 検査者 北斗HP山田Dr.		
生活・学習・進路等	保護者	本人		療育手帳 [有]		WISC-III (VIQ92 PIQ107 FIQ97) 平成24年3月20日実施 検査者 北斗HP山田Dr.		
	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて椅子に座って学習してほしい。 ・社会に出て自立した生活を送ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大人になったら昆虫博士になりたい。 		療育手帳 [有] 平成24年 3月20日交付		太郎さんの写真 		
現在の状況	概要	良いところ 好きなこと	<ul style="list-style-type: none"> ・昆虫や生き物、特撮のヒーローには強い興味があり、よく観察している。知識も豊富。 ・アニメの歌などは正確なリズム、音程で元気に歌うことができる。 ・昆虫や生き物やヒーローの絵は細部まで緻密に描くことができる。 					
		苦手なところ 支援が必要なところ	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ちや場の状況を理解することは難しい。 ・学習場面などでじっと座って聞いていること、文字を書くことは難しい。 ・嫌な気持ちや怒りの気持ちを抑えることが難しく、他人に手を挙げることもある。 					
	コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動が苦手で1人でいることが多い。 ・相手の嫌なことも平気で言ってしまう。 ・一方的に話すことが多い。 ・かっとなると相手に手を挙げることもある。 ・順番を待ったり、我慢したりすることが苦手。 						
	学習	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の指示を聞いていないことが多い。 ・20までの足し算、引き算は暗算できる。 ・ドッジボールの簡単なルールが分からない。 ・昆虫や生き物には興味があり、よく観察する。 ・知っている歌やアニメソングを元気よく歌う。 						
	運動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動は全般的に苦手。 ・不器用で、ボール運動や鉄棒も苦手。 						
他の行動	<ul style="list-style-type: none"> ・独り言が多い。 ・時々、奇声を発することがある。 ・授業中に離席が多い。じっとしているのが苦手。 							

個別の指導（支援）計画シート

小学校用

<指導・支援シート>

氏名

将来の目標	◎自分の得意な分野を活かした進路・就職につく。 ◎人と友達とトラブルになることなく、共にかかわり合いながら暮らすことができる。	
1年間の長期目標	○昆虫や生き物を題材にした文字学習に集中できるようにする。 ○1日2時間は机から立ち歩かない。	○歌か学校で活躍できる場面を作る。 ○休み時間にゲームやルールのある遊びに参加できるようにする。

指導・支援目標と具体的内容	指導・支援目標	指導・支援具体的内容
		・情緒の安定を図り、(心理的安定)学習が持続できる。 ・友達と適切なかかわりができる(人間関係の形成)
	・虫や生き物の図鑑を作る(文字を書くことに慣れる)	・昆虫や生き物の図鑑を対象を絞って本見なりに作成する。 ・公民館の絵手紙クラブに父親と入り、絵手紙を習う。
	・毎日、離席しない授業を2コマ決めて取り組む。	・毎日、頑張りカードに「立ち歩かない」授業を担当と決め守れたらシールを貼り、連絡帳にも書いて家族に褒めてもらう。
	・学習発表会などでは、歌や看板の絵などで活躍できる。	・学習発表会の練習には、T2の教師も入り、太郎さんがクラスの中で十分力が発揮できるように支援する。
	・学校以外でも絵や歌の力を伸ばす。	・児童合唱団に入り、集団で歌うことに親しみ、様々な友達とかかわる。 ・公民館の絵手紙クラブに父親と入り、絵手紙を習う。

※この「個別の指導（支援）計画に」記載されていることについて承認します。
 また、このシートを支援関係者に開示することを同意します。

(保護者署名) 平成 〇〇年 〇月 〇日
 士幌 哲郎



個別の指導（支援）計画シート（記入例） 小学校(3～6年生)
中学校用

<指導・支援シート>

氏名

将来の目標	◎自分の得意なことを生かした進路・職業につく。 ◎友だちとなかよく、ともにかかわり合いながら生活することができる。		
1年間の目標（必要に応じて短期目標）	○集中して学習できるようにする。 ○学習の準備、後片付けができるようにする。 4月1日～9月31日 ○休みに学習の準備ができるようにする	○休みにルールのある遊びに参加できるようにする。	
指導・支援の具体的内容	教科等	指導・支援目標	指導・支援の具体的内容
	合わせた指導 ・遊び ・日生 ・生単 ・作業	□身の周りの整理整頓、学習準備	□配布物はクリアファイルを利用し、クリアファイル内の整理を支援する。 □学習の準備や学習の仕方、机の使い方を支援する。 □机の引き出しの中の整理の仕方を支援する。
	自立活動	□行動や言語の整理・確認 □気持ちのコントロール □ストレスのコントロール	□言葉の使い方などを支援する。 □気持ちが落ち着くように寄り添った支援をする。 □気持ちが落ち着く活動時間をとって支援する。
	国語	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> ・基本的にクラスと同等の内容を行う。 ・必要に応じて個別にサポートする。 </div>	□必要に応じて支援する。
	社会		□課題や作業の指示内容により、必要に応じて支援する。
	算数 数学		□学習内容により、必要に応じて支援する。
	理科		□火を扱うときは支援する。
	その他の教科 ・音楽 ・図工 ・技術 ・家庭 ・美術 ・体育		□美術～刃物を使うときは支援する。 □その他の教科は必要に応じて支援する。
	特別活動		□係活動に取り組めるように支援する。
	その他		□連絡ノートを利用して支援する。

※この「個別の指導(支援)計画」に記載されていることについて承認します。また、このシートを支援関係者に開示することを同意します。

(保護者署名) 年 月 日
印

引き継ぎのためのサマリーシート(記入例)

記入日【2019/3/〇】 記入者【 〇〇〇〇 】

これまでの成長・発達の様子や変化 (コミュニケーション)
相手の気持ちを考えることが苦手ですが、状況をゆっくり説明すればわかります。コミュニケーションの不得意さがあるので、適宜絵カードを用いるなどして配慮する必要があります。
(学習)
耳から情報を取得するのは苦手なようです。メモや指差しなどで説明を加えると理解しやすいです。 知的な遅れはありません。
(運動)
動くことが好きで、体育などもすすんで取り組みます。ゲームなどで負けると癇癢を起こしやすいのですが、がんばった行為を褒めることで落ち着けるようになりました。
(他の行動)
小さい頃は衝動性がありましたが、随分落ち着いてきました。ただ、パニックになると衝動的行動が表れます。
(身体について)
身体的に配慮しなければならないことは特にありません。

これまでの支援内容・方法、工夫や配慮したことなど(教材・環境設定・働きかけなどの工夫や対応など)
基本的な生活習慣は、まだ十分でないところもあります。また、社会的ルールもなかなか身につくにくいようです。社会性がうまくいかないことやコミュニケーションがうまくとれないことによるトラブルが時々ありました。本人はうまく説明できないためパニックになる時もあります。事前に静かな場所を用意するなどして対応しました。

引き継ぎ後も配慮してほしいことなど(これまでの支援で伸びたことやこれからも伸ばしてほしいことなど)
コミュニケーションは確立しているように見えますが、一度に多くのことを伝えたり、抽象的な伝え方ではわからないところもあります。メモを使ったり一つひとつ具体的な言葉で明示したりして伝えています。 こだわりはありませんが、何をしてもよいのかわからない時があるので、スケジュールの見通しを持たせるとスムーズに行動できます。

保護者から引き継ぎ後の生活に関する希望や配慮してほしいことなど(これからの学校生活で心配なことなど)
家にいる時は落ち着いて、パソコンやゲームなどをして余暇を過ごしています。 友だち関係がうまくいかずけんかになる場合がたまにあるので、その都度見本となるような言葉がけをお願いします。 社会的な常識やルールを習得して、社会生活が落ち着いて過ごせるように育てていただきたいと思えます。

※ この「引き継ぎのためのサマリーシート」 およびこれまでの支援に関する添付の資料に記載されていることについて承認します。また、このシートおよび添付資料を、今後の支援に活用する目的において、支援関係者に提供することに同意します。

2019年 3月 〇日

(保護者署名) 士幌 花子 印

〈プロフィールシート〉

〇〇高等 学校

個別指導（支援）計画

記入日平成30年 5 月 1 日 記入者（帯広 次郎）

ふりがな	しばろ たろう	性別	男	学級	1年2組	担任名	帯広 次郎
氏名	土幌 太郎						
生育歴・相談歴等	特記事項		診断名		手帳		アセスメント・発達検査等
	H28.3〇〇小卒業 H30.3〇〇中卒業 ・小学校時代は友達とのトラブルが多く、癇癇を起すことが度々あった。 ・小学校4年生の時に△△病院を受診。（H25.11.30） ・アスペルガーの診断（H22.8.20）服薬開始。 ・定期的に〇〇センターと保護者、学校とでケース会議を持ち、支援について話し合う。 ・中学校では小学校からの引継ぎし、ケース会議を継続。 ・中学校では親子の悪いときは相談室で対応。		診断機関 北斗病院 高機能自閉症 H25年8月20日 山田D r.		身体障害者手帳（無） 種 級 （障害名） 年 月 日交付 療育手帳（無） H26年3月20日交付		検査名 （WISC-III） 実施日（H22.8.20） VIQ 98 PIQ 115 FIQ110 検査者（△△病院小田）
生活・学習に対する願いや思い	本人	保護者		担任		支援者（新田花子）	
	友達をたくさん作りたい。	学校でのトラブルが減ってほしい。 他の生徒と仲良くなかかってほしい。		人の気持ちを考えながら行動できるようになってほしい。		自分の気持ちをコントロールできるようになってほしい。	
つ進い路てに	大学に行って興味のあることについて研究したい。	本人にあう学校に進んでほしい。		本人の得意なことが伸ばせる進路が良い。		本人の得意なことが発揮できるような進路が良い。	
	得意なこと	詳細な絵や設計図を書くこと。興味のあることには長時間、集中できる。					
苦手なこと	人の表情を読んで、関わること。自分の気持ちを相手にうまく伝えること。						
現在の状況	学習面	知的な能力は高く、知識も豊富である。授業中、教科によっては集中が困難な時がある。					
	行動面	マイペースである。事前の予告をするとスムーズに行動できる。					
	人間関係	人の気持ちがわからないことから、ややトラブルが多い。休み時間などは一人で過ごすことを好む。					
	社会性	コミュニケーションがうまくとれず、一方的に話すことがある。場に応じた行動がでないときがある。					
	その他	保護者は協力的である。					

〈指導・支援シート〉

氏名 土幌 太郎

<p>将来(卒業後)の目標</p>	<p>◎自分の得意なことを生かせる進路、職業に就く。 ◎人と関わる時のスキルを身につけ、人間関係を良好に保つ。</p>	
<p>1年間の目標</p>	<p>○友達との関わりの中で自分の気持ちをコントロールする。 ○対人スキルを身につける。</p>	
<p>指導・支援目標と具体的内容</p>	<p>指導・支援目標</p>	<p>具体的内容</p>
	<p>自分の気持ちをコントロールする。</p>	<p>イライラしたときに、相談室に行く。 イライラしたときの状況を話すようにする。 絵を描くなどして、自分から落ち着くようにする。</p>
	<p>グループ活動の時に相手の意見をよく聞く。</p>	<p>一方的に話をせず、みんなの意見を聞いてから、自分の意見を言うようにする。</p>
	<p>学校外で、専門機関と連携し、自己理解を深める。</p>	<p>自分のうまくいかなかったことや、イライラしたことを話すようにする。 前後の関係がわかるように順序良く話をさせる。</p>

※この「個別の指導(支援)計画」に記載されていることについて承認します。また、このシートを支援関係者に開示することを同意します。

(保護者署名)平成〇〇年〇月〇日

土幌 菊子



個人情報提供同意書

士幌町長 様
士幌町教育委員会教育長 様

お子様の相談に際して提供される個人情報につきまして、入園・入所・入学に係る今後の支援に必要な情報を関係機関に提供することに同意します。

平成 年 月 日

住 所 _____.

保護者氏名 _____ 印

本人氏名 _____.

- ※ 提供していただいた個人情報や文書の取り扱いにつきましては、十分配慮いたします。また、目的外使用や情報の転用は一切いたしません。
- ※ 途中で同意に変更の場合は所属所の担当者（担任）にお申し出ください。



引用

黒澤礼子 著「赤ちゃんから大人まで気づいて・育てる発達障害完全ガイド 総合版」講談社
スクラム福井作成 「子育てファイルふくいっ子」平成26年7月改訂版

表紙・裏表紙イラスト
瀧澤 冬弥くん